

## 令和 4 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

### ●施設の概要

施設名	岐阜市勤労会館	所管課	労働雇用課
所在地	岐阜市曙町四丁目19番地1		
指定管理者名	岐阜地区労働組合協議会 会長 中山 順二		
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	4,688,000円(電気料金補正含む)		
施設の設置目的	勤労者の福祉を増進し、合わせて文化、教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:383.27㎡ 多目的ホール、貸室(2室)		

### ●利用状況

	R4下半年	R4上半期	R3下半年	R3上半期	R2下半年
利用者数(単位:人) ※多目的ホールのみ	3,264	2,966	2,767	1,916	2,824
各室稼働状況(%)	貸室1	100.0	100.0	100.0	100.0
	貸室2	100.0	100.0	100.0	100.0
	多目的ホール	58.7	50.5	47.3	50.7

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間・及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①使用許可基準は遵守されており、適切な運用が行われている。 ②適切に人員が配置されており、随時職員研修を実施している。 ③広報活動については、季刊誌の発行により施設の周知を図っている。 ④アンケートボックスを常時設置する等、利用者の意見聴取を前向きに行っている。 ⑤施設利用者からの要望・苦情には都度適切に対応している。
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	●随時巡視点検を行い、適正な管理が行われている。 ①消防用設備点検(12/5) ②日常清掃及び定期清掃(12/26) ③空調設備保守点検 ※日程の都合で2回に分けて行われた 11/2:冷暖房切り替え 11/6:フィルター清掃
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	●施設の状況について日常業務の中で把握し、適切な修繕を実施している。 3/27:蛍光灯LED取替工事
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市勤労会館個人情報マニュアルを作成し、各職員が個人情報保護の徹底に努めている。 ②消防訓練などを実施し、緊急時の適正な対応策を講じられている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>●会館利用者アンケート調査は上半期・下半期にわけて年2回実施しており、今回下半期は3月1日から3月31日の期間実施した。</p> <p>●下半期の会館利用者アンケート調査の回収率は75%（配布枚数は306枚、228枚回収）で、上半期の回収率とほぼ同率の結果となった。</p>
利用者アンケートの実施結果	<p>●利用者の年齢層は60歳代が一番多く、27.6%、次に50歳代が27.2%で全体の50%以上を占めている。次に70歳代が21.1%、40歳代が16.7%で若年層の利用は少ない。利用者の年齢区分で高齢者層が多いのは、ダンスサークル利用者が多いことが想定できる。高齢者の人々の意見で圧倒的な意見として、当会館ホールの使い勝手がちょうどいいということが意見で寄せられている。</p> <p>●施設利用者の居住区分では、岐阜市内が54.8%であり、岐阜市公共施設として一定の役割をはたしている。また岐阜市外の市町（各務原市、関市、岐南町、瑞穂市等）の利用者は32.5%であり、遠くは郡上市、八百津町の利用者もあった。岐阜市内利用者の校区別では、北部、西部、中央部で全体の70%を占めている。</p> <p>●会館利用者の交通手段は自動車・バイク・自転車などの車両による来館が約9割弱を占めており、公共交通機関の利用は1割強である。今後、後期高齢社会到来ということを踏まえ、公共交通機関の在り方などの検討が必要である。例えばコミュニティーバス利用が可能となるようなバス停の設置を求めていくなどの対応も必要である。</p> <p>●よく利用する曜日は、特に決まっていない曜日が43%と一番多く、次いで木曜日、土曜日と日曜日・祝日とほぼ同じで次いで火曜日である。</p> <p>●時間帯は平日の午後、平日の17時以降、土曜日、日曜日、祝日の午後、平日の午前中の順番となっている。</p> <p>●利用頻度は週に「1～2日」が31%、月に「1～2日」が26%であった。</p> <p>●会館利用の目的は、現役世代（60歳以下）は、会議、研修、講演会など業務を中心とした利用が多く、高齢者は文化・レクリエーションの利用が多く、定期的利用もしくはレピーターの利用が多い結果となっている。</p> <p>●会館スタッフ対応、環境整備などについては、「ふつう、満足、ほぼ満足」の順でほぼ100%である。上半期の利用者アンケート結果と比較してもほぼ同様の結果であり、引き続きサービス向上に努力していかなければならない。</p> <p>●勤労会館情報については、岐阜市ホームページ15.5%、岐阜くらしのガイド1.0%、電話帳等0%、友人知人の紹介50.3%の結果である。会館利用の宣伝、紹介については引き続き検討をしていかなければならないが、圧倒的には友人・知人からの口コミによる利用が多く、利用者の人々を大切にしていかなければならない。</p> <p>●設備、備品については「ふつう、満足、ほぼ満足」の順で94.7%、「やや不満、不満」については5.2%であった。</p>
利用者からの要望・苦情と対応・改善	<p>●会館の管理、運営、環境整備に対しては、気持ちよく利用できてありがたいとの意見が多く寄せられている。</p> <p>●会館の具体的な設備、備品に関する意見は、①駐車場の確保、②等身大の可動式の鏡（数枚）の設置、③長机の置き場の変更・収納場所の確保等の要望が出されている。別途検討をすすめ、会館だよりで報告する。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	S	S	S
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
		区分評価				
効果性	対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	SS	SS	SS
		区分評価				
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性（無理はないか）	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価				

安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	S	S	S
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス感染症対策は、引き続き3密防止の徹底を図るとともに、「会館だより」で適時情報等の周知をはかることができた。</li> <li>●会館施設管理は指定管理職員の研修で情報を共有化するとともに対応・対策を講ずることができた。</li> <li>●会館利用率の向上に向け、ホームページ開設、ポスター、チラシなどについて準備を進めてきたが、灯油、電気料金の高騰や上半期における設備修繕により財源の確保も難しくなったため、原案の作成に留めた。</li> <li>●2階多目的ホールの蛍光灯が生産完了品となり、蛍光灯の取り替えが難しくなるため、別途岐阜市との協議を行い、外枠(機器)の交換工事を行った。</li> <li>●2階多目的ホールの机を可動式に交換したが、収納場所の確保が今後の課題である。</li> <li>●会館2階音響設備の交換により、利用者からの好評の声が寄せられている。</li> </ul>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後はWEBでの利用申込などDX推進に注力していきたい。</li> <li>⇒DX推進に関わる課題について、職員研修などで研究をすすめることとする。</li> <li>●デジタル化の時代を迎えていることを踏まえ、今後の施設の利用形態や利用方法を広く検討し、利用率向上に向けて、施設の有価値を高めていく施策を検討できると良い。</li> <li>⇒会館設備改善に向けては、経費の伴う事項もあり、引き続き検討を進めることとする。</li> <li>●来館者の多数が自家用車利用であることから、駐車場の確保とともに、公共交通機関の検討が必要である。</li> <li>●テレワークなどデジタル化に伴う設備の改善を検討する。</li> <li>●施設利用率の向上をはかるため、ホームページ開設やポスター、チラシ、リーフレットの作成をすすめる。</li> <li>●新型コロナウイルス感染症対策は、引き続き継続していくこととする。</li> </ul>
今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●会館空調設備、会館外壁修繕をはじめ、備品(机、椅子、スクリーン等)の買い替えや利用者からの要望・苦情に対する対策をすすめる。</li> <li>●会館利用率の向上を図るための取り組みをすすめる。</li> </ul>

●所管課の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員による対応や、施設の清掃・環境整備が行き届いており、利用者の満足度も高く、適切な管理運営が行われている。</li> <li>・管理経費の削減に努めているが、最低賃金の上昇による人件費の増加、原油高騰の影響による物価・光熱水費の上昇に加え、緊急で実施する必要のある修繕を実施したことにより、管理経費が増加しており、計画的な予算の執行が必要である。</li> <li>・既存団体の口コミや、会館使用の呼びかけなどの結果、コロナ禍前の令和元年度と比較しても、30%程度使用料の増加につながっており、評価できる。今後も、予算の執行に注視しながら、適切な管理運営に努められたい。</li> </ul>
---

●指定管理者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで通り適切な管理をお願いします。</li> </ul>
---